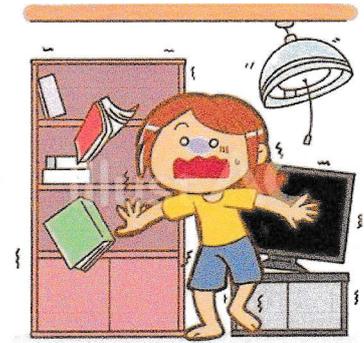


みずき野地区防災計画・行動指針概要（地震災害対策編）

<大きい強い揺れを感じたら>

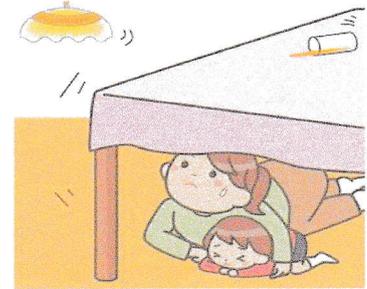
備えは出来ていますか？

- ・家具の固定
- ・最低3日分の水／食料等の備蓄（出来れば1週間分）
- ・非常用持出バッグ（防災バッグ）の準備



1. 身の安全確保

- 目の前の火を消す
- 転倒物・落下物から身を守る
- 2階の場合は階段への通路確保
- 揺れが止まったら遠くの火を消す



<守谷市の震度が5強以上の時は>

テレビ・ラジオ・携帯で確認

5強

【震度5強】

- 物につかまらないと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

2. 無事プレート掲示

- 在宅している家族が無事なことを表示
- 未掲示は救助が必要とみなされる
- 自宅の外回りを確認する
- 隣近所に声掛けや助け合いを行う



3. 防災対策本部設置（町内会集会所）

- まち協と町内会が設置
- 情報連絡部
- 消火部
- 救出救護部
- 避難誘導部
- 給食給水部



みずき野地区防災計画・行動指針概要（地震災害対策編）

4. 各丁目指揮所設置（各丁目防災倉庫前）

自主防災隊が設置
各丁目の公園
自主防災隊の安否確認の拠点
防災用資機材を防災倉庫に備蓄



5. 安否確認

住民と協力して自主防災隊が実施
要救護者の発見・通報・救出作業
周辺地域状況確認
火災は通報・消火作業
自主防災隊員は安否確認を優先
確認結果を防災対策本部に報告



<避難が必要になったら>

6. 避難

臨時避難場所
各丁目の公園
郷州小学校校庭、第二調整池
避難場所
さくらの杜公園（守谷市指定）

* 避難場所：一時的に様子を見る場所で自宅に戻る

臨時避難所
どんぐり集会所
避難所
郷州小学校（守谷市指定）

* 避難所：自宅から出て寝泊り・食事をする場所

* 安全と判断されれば自宅避難も可能

